

インフルエンザ ～症状と予防～

◇インフルエンザの症状◇

風邪とインフルエンザは症状も原因もはっきり異なります。

「風邪」は、のどの痛み、鼻水、せきなどの症状を伴う呼吸器の急性炎症です。発熱、頭痛、食欲不振などが起こることもあります。健康な人でも年に数回かかるといわれています。

「インフルエンザ」は、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。普通の風邪よりも急激に発症し、症状が重いのが特徴です。インフルエンザに感染すると、1～5日の潜伏期間の後、38℃以上の高熱や筋肉痛などの全身症状が現れます。健康な人であれば、その症状が3～7日間続いた後、治癒に向かいます。

インフルエンザの特徴

潜伏期間	1～3日
感染経路	おもに飛沫感染
発症	急激に38℃以上の高熱が出る
症状	悪寒、頭痛、関節痛、倦怠感などの全身症状 咳、痰、呼吸困難、腹痛、下痢などの胃腸症状など
療養期間	1週間程度

◇インフルエンザの予防◇

インフルエンザの予防に効果が期待できるのがワクチンの接種です。

流行シーズンを迎える前の接種をおすすめします。

当病院でも10月15日より接種の受付をしております。

料金は一般の方は3,200円。

呉市在住で65歳以上の方は助成対象になっており、

1,000円で接種できます。

